

平成 26 年度 新発田市宅地造成事業特別会計予算

議第148号

平成26年度新発田市宅地造成事業特別会計予算

平成26年度新発田市の宅地造成事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ8,477千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表歳入歳出予算」による。

平成26年2月27日提出

新発田市長 二階堂 馨

第 1 表 歳入歳出予算
(歳入)

宅地造成事業特別会計
(単位：千円)

款	項	金額
1 使用料及び手数料		166
	1 使用料	166
2 財産収入		8,311
	1 財産売却収入	8,311
歳入合計		8,477

本年度予算額の財源内訳				
特 定 財 源				一 般 財 源
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	
			3,047	
			5,430	
			8,477	

2 歳 入

1 款 使用料及び手数料

1 項 使用料

款 項 目		本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較
1	使用料及び手数料	166	786	△620
1	使用料	166	786	△620
1	行政財産使用料	166	786	△620

2 款 財産収入

1 項 財産売払収入

2	財産収入	8,311	90,835	△82,524
1	財産売払収入	8,311	90,835	△82,524
1	不動産売払収入	8,311	90,835	△82,524

宅地造成事業特別会計
(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
1 宅地造成用地使用料	166	○宅地造成用地使用料 [地域整備課] ○宅地造成用地使用料 [都市整備課]
		1 165

1 土地売却収入	8,311	○土地売却収入 [都市整備課]
		8,311

3 歳 出

1 款 宅地造成事業 1 項 宅地造成事業

款 項 目		本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較	本年度予算額の財源内訳	
					特定財源	一般財源
1	宅地造成事業	3,047	3,266	△219	3,047	
	1 宅地造成事業	3,047	3,266	△219	3,047	
	1 1 宅地造成事業	3,047	3,266	△219	使用料手数料 166 財産収入 2,881	

2 款 一般会計償還金 1 項 一般会計償還金

2	一般会計償還金	5,430	88,355	△82,925	5,430	
	1 一般会計償還金	5,430	88,355	△82,925	5,430	
	1 1 一般会計償還金	5,430	88,355	△82,925	財産収入 5,430	

宅地造成事業特別会計
(単位：千円)

節		説明	明
区分	金額		
		宅地造成事業の実施及び販売宅地の維持管理等に要する経費	
12 役務費	2,599	住宅・住環境	
手数料	2,599	○菅谷住環境宅地造成事業〔地域整備課〕 手数料	280 280
13 委託料	448	○金塚住宅団地造成事業〔地域整備課〕 手数料	750 750
		○上館住宅団地造成事業〔地域整備課〕 手数料	760 760
		○宅地造成事業〔都市整備課〕 手数料	1,257 809
		境界杭設置委託料	448

		一般会計からの借入に対する償還金	
23 償還金、利子及び割引料	5,430	事業管理等に要する一般経費（都市整備課） ○一般会計償還金〔都市整備課〕 一般会計償還金	5,430 5,430

平成 26 年度 新発田市西部工業団地造成事業特別会計予算

平成26年度新発田市西部工業団地造成事業特別会計予算

平成26年度新発田市の西部工業団地造成事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ2,535千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表歳入歳出予算」による。

平成26年2月27日提出

新発田市長 二階堂 馨

第 1 表 歳入歳出予算
(歳入)

西部工業団地造成事業特別会計
(単位：千円)

款	項	金額
1 使用料及び手数料		8
	1 使用料	8
2 財産収入		2,527
	1 財産売払収入	2,527
歳入合計		2,535

2 歳 入

1 款 使用料及び手数料

1 項 使用料

款 項 目		本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較
1	使用料及び手数料	8	8	0
	1 使用料	8	8	0
	1 行政財産使用料	8	8	0

2 款 財産収入

1 項 財産売払収入

2	財産収入	2,527	2,509	18
	1 財産売払収入	2,527	2,509	18
	1 不動産売払収入	2,527	2,509	18

西部工業団地造成事業特別会計
(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
1 用地使用料	8	○電柱敷地使用料 [産業企画課] 8

1 土地売払収入	2,527	○土地売払収入 [産業企画課] 2,527

3 歳 出

1 款 事業費 1 項 事業費

款 項 目	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較	本年度予算額の財源内訳	
				特定財源	一般財源
1 事業費	2,034	2,016	18	2,034	
1 1 事業費	2,034	2,016	18	2,034	
1 1 1 事業費	2,034	2,016	18	使用料手数料 8 財産収入 2,026	

2 款 前年度繰上充用金 1 項 前年度繰上充用金

2 前年度繰上充用金	1	1	0	1	
1 前年度繰上充用金	1	1	0	1	
1 1 前年度繰上充用金	1	1	0	財産収入 1	

西部工業団地造成事業特別会計
(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
		工業団地の維持管理及び販売促進に要する経費
9 旅 費	200	商工業
11 需用費	141	○西部工業団地管理・販売促進事業 [産業企画課] 2,034
消耗品費	87	普通旅費 200
印刷製本費	10	消耗品費 87
光熱水費	24	印刷製本費 10
食糧費	20	光熱水費 24
12 役 務 費	1,012	食糧費 20
通信運搬費	12	通信運搬費 12
手 数 料	1,000	手数料 1,000
13 委 託 料	432	測量登記委託料 432
14 使用料及び賃借料	33	有料道路使用料 30
15 工事請負費	216	有料駐車場使用料 3
		工業団地整備工事費 216

		前年度の歳入不足額に年度を繰り上げて充てる経費
22 補償、補填及び賠償金	1	事業管理等に要する一般経費 (産業企画課)
		○前年度繰上充用金 [産業企画課] 1
		前年度繰上充用金 1

3 款 予 備 費
1 項 予 備 費

款 項 目		本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較	本年度予算額の財源内訳	
					特定財源	一般財源
3	予 備 費	500	500	0	500	
	1 予 備 費	500	500	0	500	
	1 1 予 備 費	500	500	0	財産収入 500	

西部工業団地造成事業特別会計
(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
		事業管理等に要する一般経費（産業企画課） ○予備費〔産業企画課〕 予備費
		500 500

平成 26 年度 新発田市食品工業団地造成事業特別会計予算

平成26年度新発田市食品工業団地造成事業特別会計予算

平成26年度新発田市の食品工業団地造成事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ536,700千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表歳入歳出予算」による。

(債務負担行為)

第2条 地方自治法（昭和22年法律第67号）第214条の規定により債務を負担する行為をすることができる事項、期間及び限度額は、「第2表債務負担行為」による。

(地方債)

第3条 地方自治法第230条第1項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第3表地方債」による。

(一時借入金)

第4条 地方自治法第235条の3第2項の規定による一時借入金の借入の最高額は、536,700千円と定める。

平成26年2月27日提出

新発田市長 二階堂 馨

第 1 表 歳入歳出予算
(歳入)

食品工業団地造成事業特別会計
(単位：千円)

款	項	金額
1 市債		536,700
	1 市債	536,700
歳入	合計	536,700

第2表 債務負担行為

事 項	期 間	限 度 額
工業団地造成事業	平成27年度	88,100千円

第3表 地方債

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
工業団地造成事業	千円 536,700	普通貸借又は証券発行	%以内 5.0 ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金などで、利率見直しを行った後については、当該見直し後の利率とする。	政府資金又は県貸付金についてはその融資条件により、銀行その他の場合はその債権者と協定する。 ただし、市財政の都合により、据置期間及び償還期限を短縮し、若しくは繰上償還又は低利に借換えをすることができる。
計	536,700			

(歳 出)

款	本年度予算額	前年度予算額	比 較
1 事業費	536,600	0	536,600
2 公債費	100	0	100
歳 出 合 計	536,700	0	536,700

2 歳 入

1 款 市 債 1 項 市 債

款 項 目			本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較
1	市 債		536,700	0	536,700
	1	市 債	536,700	0	536,700
	1	事 業 債	536,700	0	536,700

食品工業団地造成事業特別会計
(単位：千円)

節		説明	明
区分	金額		
1 工業団地造成事業債	536,700	○工業団地造成事業債 [産業企画課]	536,700

3 歳 出

1 款 事業費 1 項 事業費

款 項 目	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較	本年度予算額の財源内訳	
				特定財源	一般財源
1 事業費	536,600	0	536,600	536,600	
1 1 事業費	536,600	0	536,600	536,600	
1 1 1 事業費	536,600	0	536,600	地方債 536,600	

2 款 公債費 1 項 公債費

2 公債費	100	0	100	100	
1 公債費	100	0	100	100	
1 1 利 子	100	0	100	地方債 100	

食品工業団地造成事業特別会計
(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
		工業団地の造成及び販売促進に要する経費
9 旅 費	251	商工業
11 需用費	315	○工業団地造成事業 [産業企画課] 536,600
消耗品費	119	普通旅費 251
印刷製本費	190	消耗品費 119
食糧費	6	印刷製本費 190
通信運搬費	10	食糧費 6
12 役 務 費	10	通信運搬費 10
通信運搬費	10	実施設計委託料 35,900
13 委 託 料	35,900	食品工業団地造成工事費 283,388
15 工事請負費	283,388	事業用地購入費 184,996
17 公有財産購入費	184,996	物件補償費 31,740
22 補償、補填及び賠償金	31,740	

		工業団地造成事業債及び一時借入金の利子償還に要する経費
23 償還金、利子及び割引料	100	事業管理等に要する一般経費 (産業企画課)
		○利子 [産業企画課] 100
		一時借入金利子 100

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額
又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書

事 項	限 度 額	前年度末までの 支出（見込）額		当該年度以降の 支出予定額		左 の 財 源 内 訳			一般財源
		期 間	金 額	期 間	金 額	特 定 財 源			
						国 庫 支出金	地方債	その他	
工業団地造成事業	88,100千円		千円	平 成 27年度	88,100 千円	千円	千円	千円	千円

地方債の前々年度末における現在高並びに前年度末
及び当該年度末における現在高の見込みに関する調書

区 分	前々年度末 現在高	前 年 度 末 現在高見込額	当該年度中増減見込額		当 該 年 度 末 現在高見込額
			当該年度中 起債見込額	当該年度中 元金償還 見込額	
	千円	千円	千円	千円	千円
1 工業団地造成事業			536,700		536,700
合 計			536,700		536,700

